

ロイコトリエン受容体拮抗剤・気管支喘息治療剤 『キプレス[®]錠』の新発売について

杏林製薬株式会社(社長 荻原郁夫 本社 東京都)は、本日(8月31日)、ロイコトリエン受容体拮抗剤・気管支喘息治療剤「キプレス[®]錠10(KIPRES[®]Tablets)」、「キプレス[®]チュアブル錠5(KIPRES[®]Chewable Tablets)」(一般名:モンテルカストナトリウム)を新発売いたします。

近年、気管支喘息の病態である気道の炎症反応に深く関与しているロイコトリエン(ケミカルメディエーター)が注目されていますが、「キプレス[®]錠」は、米国メルク社によって開発されたCysLT1受容体に選択的なロイコトリエン受容体拮抗剤です。

現在、欧米をはじめ世界80カ国以上で承認されている薬剤で、優れた有用性を示すだけでなく、1日1回という簡便な用法・用量や6歳以上の小児に使用できるチュアブル錠を持つなど患者さんのニーズに応える薬剤として期待しております。

本剤のプロフィールは、以下の通りです。

1. 一般名:モンテルカストナトリウム(Montelukast Sodium)
2. 組成:1錠中にモンテルカストとして10mg又は5mg含有する
3. 適応症:気管支喘息
4. 特徴:

1日1回就寝前投与で、喘息症状、呼吸機能をコントロールします。

吸入ステロイドの併用効果が臨床的に認められています。

喀痰中の好酸球数を減少させ、抗炎症作用を示します。

小児用は服用しやすいチュアブル錠です。

副作用発現率は、成人で8.8%(46例/523例)、小児では2.1%(1例/48例)でした。

5. 薬価:キプレス錠10 : 331円10銭
:キプレスチュアブル錠5 : 307円20銭
6. 包装:キプレス錠10 : 100錠、140錠、420錠
:キプレスチュアブル錠5 : 100錠

当社は、マーケティングにおける重点領域の一つとして注力してきました呼吸器内科を中心に「キプレス[®]錠」の市場への早期浸透を図り、呼吸器領域における営業基盤を強化していきたいと考えております。

なお、「キプレス[®]錠」は、当社が米国メルク社に導出しました糖尿病治療薬KRP-297のクロスライセンスとして、米国メルク社より当社と万有製薬との共同開発、共同販売の権利を供与された製品です。

以上

この件に関するお問い合わせ 杏林製薬株式会社 企画室 TEL:03-3293-3414 FAX:03-3293-3450
